

予定通り実行しました。

登頂し、下山し、帰宅しました。

8日

高速道は雨で、茅野に近づくにつれ雨が強くなり、やがて雪になりました。

美濃戸口から美濃戸までは積雪無しと聞いていましたが、数cmの積雪、ただし雪が止む。

美濃戸からは氷の上に数cmの雪が乗り、団子になりきわめて歩きにくい。

午後はガス。

鉱泉の宿泊客 20 名弱。

コロナ対策は

従業員がマスク、

御飯・みそ汁のつぎ足しは従業員のみ。

9日

快晴。稜線に出た頃は風も止む。

浅い新雪が固い雪や氷の上で滑る、団子になる、で危険。

これまでになく注意して歩きました。

地蔵尾根の、いつも雪庇が出、稜線を歩くか、北側斜面をトラバスの 2 箇所はいずれも夏道を歩きました。

行者小屋から周回の所要時間約 5 時間でした。

久方に中山展望台に昇り、展望を愉しみました。

帰途は赤岳鉱泉に戻り、雪が融けシャーベットに覆われた林道を楽に歩きました。

2. 3. 9